



日本福祉介護情報学会

The **J**apan **I**nstitute of **S**ocial **S**ervices and **I**nformatics

第 12 回研究大会プログラム

大会テーマ

3. 11 何が起こったのか

～情報の混乱と活用を検証する～

会場：田園調布学園大学 4 号館 4 階

日時：2011年12月11日（日）

10時00分 ～ 17時00分

主催 日本福祉介護情報学会

開催校 田園調布学園大学

1 大会趣旨

2011年3月11日に発生した東日本大震災は、福祉・介護の領域に大きな衝撃と混乱、そして様々な課題を投げかけることになりました。福祉・介護情報についても、地域の防災基盤である地域情報システムや防災情報システムの有効性の課題、最も身近な情報端末である携帯電話には災害避難情報が伝わらず、通話さえままならない状況が続きました。マスメディアにおいても様々な情報が錯綜し、マスコミの対応や情報の信憑性の課題が見えました。一方、インターネットやソーシャル・メディアの中では大小様々な形で支援コミュニティが立ち上がり、阪神淡路大震災では見られなかった新しいスタイルの支援活動が行われました。

未曾有の混乱の中、復旧に向けた取り組みが開始され、各地域の実態把握、安否確認や避難・救助活動、そして避難所における要支援者のニーズ把握や支援体制の確立、他地域への避難や外部ボランティアの受付と調整作業、そしてICTを活用した様々な支援ネットワークによる支援においては、様々な福祉・介護情報が行き交い、活用されました。

本大会では、様々な視点から東日本大震災における情報の混乱と復旧を検証し、そのときに何が起こり、そして今日に至るまで、どのような取り組みが行われてきたのかについて福祉・介護情報学の視点から認識を深めることを目的とします。また、復興に向けた灯火についてもお伝えできればと願っております。

これを機会に、減災に向けた日常的な対策や被災者救済の方策等、あらゆる面から東日本大震災の検証をおこない、福祉・介護情報学会としての英知を集めていく必要があります。

次年度の研究大会は岩手県立大学での開催を予定していますが、今大会と連動して東日本大震災のさらなる検証と課題解決をテーマにする予定です。

本大会が“非日常性における情報学”を深く考え、検証するきっかけとなれば幸いです。

2 テーマ

「3.11 何が起こったのか ～情報の混乱と活用を検証する～」

3 主催

日本福祉介護情報学会

4 開催校

田園調布学園大学

5 日時

2011年12月11日(日) 10時00分～17時00分

6 会場

田園調布学園大学 主会場：4号館4階 441教室、442教室

〒215-8542 神奈川県川崎市麻生区東百合丘3-4-1

会場問い合わせ先：044-966-9211 (代表)

<http://www.dcu.ac.jp> (ホームページ)

<http://www.dcu.ac.jp/access/> (アクセスマップ)

《 プ ロ グ ラ ム 》

9 : 30 ~	受付開始
10 : 00 ~ 12 : 05	自由研究発表 A会場 (441 教室) / B会場 (442 教室)
12 : 05 ~ 13 : 00	昼食
13 : 00 ~ 13 : 30	学会総会
13 : 30 ~ 13 : 40	休憩
13 : 40 ~ 13 : 50	開会挨拶 (日本福祉介護情報学会代表理事 高橋 紘士氏)
13 : 50 ~ 17 : 00	シンポジウム ※途中休憩あり

テーマ「3.11 何が起こったのか ～情報の混乱と活用を検証する～」

- ・被災地での福祉施設経営者の立場から
社会福祉法人柏松会常務理事・
特別養護老人ホーム柏松苑施設長 早坂 聡久氏
- ・被災住民は自らを助ける ～地域福祉情報の一側面～
常磐大学コミュニティ振興学部 准教授 西田 恵子氏
- ・都内自治体における災害情報提供の課題
～帰宅困難者、計画停電、避難者受入等の教訓～
武蔵野市 防災安全部長 笹井 肇氏
- ・ICTによる見守りネットワークはどう機能したか
岩手県立大学 社会福祉学部 教授 小川 晃子氏
- ・震災復興支援サイト(prayforjapan.jp)の立ち上げとその反響
慶應義塾大学環境情報学部 鶴田 浩之氏

(コーディネーター) 村井 祐一理事

(コメンテーター) 高橋 紘士 代表理事・森本 佳樹 副代表理事

17 : 00 ~ 次回研究大会について 岩手県立大学 小川 晃子理事

17 : 30 ~ 懇親会 (田園調布学園大学 4号館地下1階学生食堂)

自由研究発表 A会場（441 教室）

1. 岩手県立大学 ソフトウェア情報学部 高木 正則 10:00～
ICT(情報通信技術)を活用した生活支援型コミュニティづくりの構想
2. 岩手県立大学 大学院 青澤希 10:25～
住民支え合いマップへの取り組みがもたらす地域ネットワークの変容
—岩手県洋野町における意識調査と指標検討を通して—
3. 徳山大学 福祉情報学部 小林 武生 10:50～
地域見守りネットワーク構築の実践報告
～地域における個人情報の取り扱いを中心に～
4. 湘南ホームフレンド返子居宅介護支援事業所 坂本 文典 11:15～
「3. 1 1」逗葉地域における介護保険事業所の現状に関する一考察
5. 大正大学 人間学部 アーバン福祉学科 長倉 真寿美 11:40～
地域ケアシステム構築のための保険者別データ活用の可能性

自由研究発表 B会場（442 教室）

1. (医) 八女発心会 姫野病院 姫野 信吉 10:00～
SaaS・クラウド型電子カルテで、被災地診療情報を一元管理し、継続的ケアを実現する
2. 摂南大学 経済学部 田井 義人 10:25～
地域社会における介護事業の効果的運用を支援するシステムの開発
3. 東京福祉大学 大学院 北舘 一弥 10:50～
社会福祉の領域におけるパブリック・リレーションズの理論的枠組みの構築に向けた研究
～特別養護老人ホームにおけるパブリック・リレーションズの実態と課題～
4. 早稲田大学 大学院 関 和子 11:15～
障害者・高齢者を対象とする情報支援者に必要なリスクマネジメント教育に関する研究
5. 椙山女学園大学 速水 亜矢子・静岡英和学院大学 狩野 晴子 11:40～
知的障がい者移動支援事業におけるサービス提供責任者の情報統合化に関する試論
～サービス提供責任者への質的調査を通して～

■自由研究発表について

自由研究発表を希望される本学会会員は、以下の要領でお申し込みください。

- (1) 一件の**自由研究発表の報告時間は、発表 20 分間、質疑 5 分間、計 25 分間**です。

※自由研究発表の数によって、多少変更する場合があります。

- (2) **資格：本学会会員に限ります。**

※共同研究発表者も含めて会員である必要があります。

発表を希望される非会員の方は、**12月7日(水)必着**にて会員申込手続きを済ませてください。

入会申し込み用紙を学会ホームページより入手し大会事務局までご送付ください。

日本福祉介護情報学会ホームページ <http://jissi.jp>

- (3) **申込方法**：希望者は、別紙「自由研究発表申込用紙」(p.8)に必要事項を記入の上、**11月7日(月)までに大会事務局 (taikai2011@jissi.jp) まで**お申込ください。様式は、

学会HP (<http://jissi.jp>) より入手可能です。

- (4) **「自由研究発表要旨」の提出**：自由研究発表要旨は、別紙に所定した書式(p.9)に基づいて、A4版2枚以内(図表を含む)で作成し、**11月25日(金)必着**までに**大会事務局(p.5)まで**送付してください(お送り頂いたものを、そのまま製版いたします)。

- (5) **使用できる機材**：会場では OHP・パソコン・ビデオ (VHS)・DVD が利用可能です。パソコンの OS は Windows 7、プレゼンテーションソフトは Microsoft Office Power Point2010 です。発表用のファイルは事前に大会事務局宛に電子メールで送っていただくか、DVD/CD-ROM、または USB メモリーに入れてご持参ください。念のため、ファイルは複数の媒体でご準備ください。なお、持ち込みのパソコンは接続不能の場合がありますので、念のため発表用のデータを記録した媒体 (CD-ROM や USB メモリなど) もご持参ください。

上記の機材をご利用の方は、自由研究発表開始の 15 分前 (9:45) までに入室し、機材操作等の確認を行ってください。

■参加申し込み

- (1) **参加対象** 本学会会員にかかわらず、関心のある方であればどなたでも参加できます。

- (2) **参加申込** 別紙「参加申し込み」書に必要事項を記載し、電子メールまたはファクシミリで、**大会事務局 (taikai2011@jissi.jp) まで**お申し込みください。

※懇親会に参加される方は必ず事前の参加申し込みを大会事務局までお願いいたします。

■参加費

- ① 会 員 (一般) 2,000円 ② 会 員 (学生) 1,000円
③ 非会員 (一般) 6,000円 ④ 非会員 (学生) 2,000円

※法人会員は2名まで一人2,000円、3名目からは一人6,000円となります。

※当日会員申込をした場合は、暫定会員として**会員と同じ参加費**になります。

※参加費は大会当日、受付にてお支払ください。事前の振り込みなどは受け付けておりません。

■懇親会

- (1) **会 場** 田園調布学園大学4号館地下1階(大会プログラム配送時にお知らせします)
(2) **費 用** 一般 5,000円 学生 4,000円
(3) **参加申込** **必ず事前の参加申込を大会事務局まで行ってください。**

■昼食

大会当日は予約制でのお弁当販売を予定しています。大会参加申し込みと併せて**大会事務局まで**お申し込みください。なお販売価格はドリンク付きで1,000円を予定しています。飲み物は学内（4号館B1階、5号館1階、1号館1階）に自動販売機が多数設置されています。

※大学周辺にはローソンと若干ですが、食事ができるところがあります。

■宿 泊

宿泊、列車・飛行機チケット等についての斡旋は行っていません。

宿泊の場合、小田急線新百合丘駅、田園都市線（たまプラーザ/あざみ野駅）周辺が便利です（大学までの直通バスがあります）。

例）新百合丘に宿泊の場合は『ホテルモリノ新百合丘』が便利です。

<http://www.hotelmolino.co.jp>

■問い合わせ先

【重要】本研究大会に関する連絡はすべて大会事務局までお願い致します

大会事務局：〒215-8542

神奈川県川崎市麻生区東百合丘3-4-1

田園調布学園大学 村井研究室（日本福祉介護情報学会 第12回研究大会事務局）

TEL 044-966-9211 ※村井研究室を呼び出してください。担当者不在の場合はご回答に時間を要する場合がありますのでご了承ください(E-mailの連絡をお勧め致します)。

FAX 044-955-4345 ※日本福祉介護情報学会第12回研究大会事務局 村井研究室宛

E-mail: taikai2011@jissi.jp

第12回研究大会に関するお問い合わせは、上記の大会事務局まで原則としてE-mailにてお願い致します。

■学会ホームページについて

研究大会ほか、学会活動に関わるさまざまな情報発信を行っていますので、学会ホームページをご覧ください。

日本福祉介護情報学会(JISSI)のホームページ

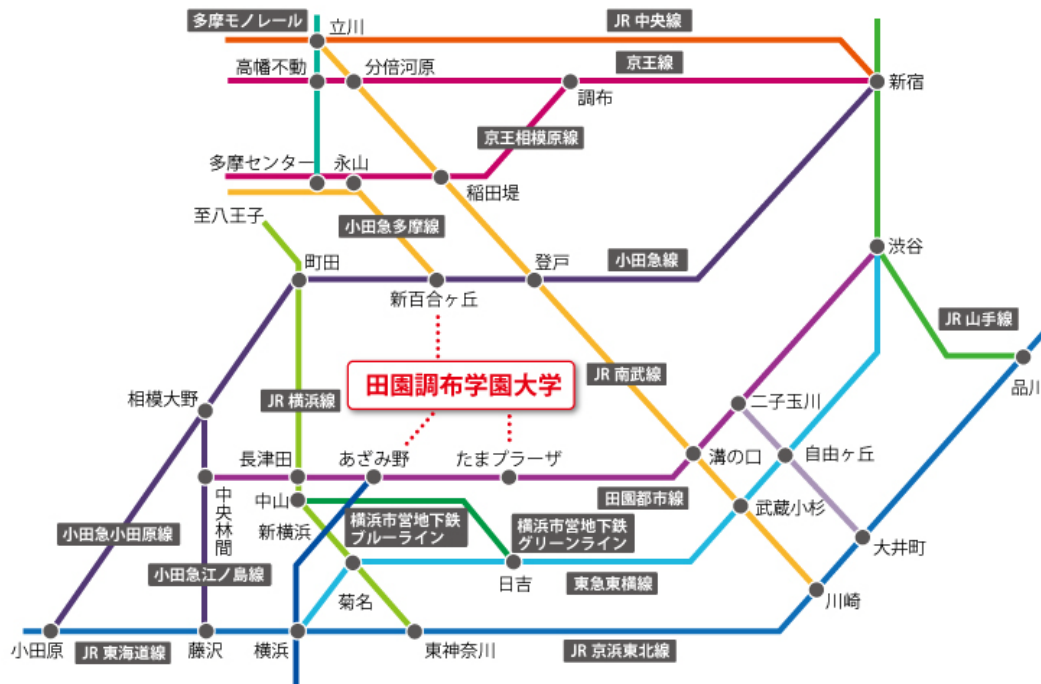
URL: <http://jissi.jp>

■大会会場までのアクセスマップ

アクセスマップについては下記のアドレスをご参照ください。

<http://www.dcu.ac.jp/access/>

■大会会場までのアクセスマップ



■主な駅からの所要時間



■バス便

- 1 小田急線「新百合ヶ丘駅」下車→小田急バス「田園調布学園大学行」終点下車（バス約10分）
- 2 小田急線「新百合ヶ丘駅」下車→小田急バス・東急バス「たまプラーザ駅行」田園調布学園大学前下車（バス約10分）
- 3 東急田園都市線「たまプラーザ駅」下車→東急バス・小田急バス「新百合ヶ丘駅行」田園調布学園大学前下車（バス約16分）
- 4 東急田園都市線・横浜市営地下鉄「あざみ野駅」下車→東急バス「田園調布学園大学行」終点下車（バス約18分）

日本福祉介護情報学会第12回研究大会 参加申し込み

2011年12月11日（日）

田園調布学園大学4号館4階

下記の項目に記入、参加種別、懇親会については該当するものを残し、点線ではさまれた部分をメールにコピーして、下記宛てにご送信してください。

E-mail 送付先 : taikai2011@jissi.jp

日本福祉介護情報学会第12回研究大会 参加申し込み

■参加者 氏名 :

■参加者 所属 :

■連絡先 住所 :

電話 :

電子メール :

■参加種別 : 会 員（一般） 2,000 円
会 員（学生） 1,000 円
非会員（一般） 6,000 円
非会員（学生） 2,000 円

■お弁当 : 必要 不要

■懇親会 : 出 席（一般） 5,000 円
出 席（学生） 4,000 円
欠 席

* 学生として参加される場合は、当日の受付にて学生証の提示をお願いします。